

平成28年度第12回教育研究評議会議事要旨

日時 平成29年3月6日（月）17時08分～17時13分

場所 第1会議室

出席者 22名

和田学長，江頭理事（総務・財務担当副学長），
鈴木理事（教育担当副学長），近藤副学長，
高橋評議員（保健管理センター所長），尾形評議員（言語センター長），
深田評議員（CGS教育支援部門長），船津評議員（CGSグローバル教育部門長），
穴沢評議員（国際連携本部長），中浜評議員（商学科長），
石黒評議員（企業法学科長），加地評議員（社会情報学科長），
沼田評議員（一般教育系学科主任），金評議員（現代商学専攻長），
玉井評議員（アントレプレナーシップ専攻長），廣瀬評議員（経済学科教授），
高宮城評議員（商学科教授），小倉評議員（企業法学科教授），
佐山評議員（社会情報学科教授），中村評議員（一般教育系教授），
副島評議員（言語センター教授），小林評議員（アントレプレナーシップ専攻教授）

公欠者 3名

平沢評議員（情報処理センター長），李評議員（CGS産学官連携推進部門長），
中島評議員（経済学科長）

欠席者 0名

議事に先立ち，事前に配付している前回（2月15日）開催の平成28年度第11回教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

議題1. 平成29年度国立大学法人小樽商科大学年度計画（案）について

近藤目標計画委員会委員長から，審議資料1に基づき，平成29年度国立大学法人小樽商科大学年度計画（案）について諮られ，審議の結果，原案どおり承認された。

承認後，和田学長から，本会議にて承認いただいた「経営に関するもの」以外の年度計画（案）については，3月13日に開催予定の経営協議会で審議を行う「経営に関するもの」に係る年度計画（案）と合わせて，3月13日に開催予定の役員会で最終決定することとなる旨発言があった。

議題2. 学科長及び学科主任の選出について

和田学長から，審議資料2に基づき，学科長及び学科主任の選出について諮られ，審議の結果，原案どおり承認された。

承認後，和田学長から，教育研究評議会として審議資料2のとおり選出することとする旨発言があった。

議題3. 小樽商科大学学則の一部改正（案）について

和田学長から、審議資料3に基づき、小樽商科大学学則の一部改正（案）について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、3月13日開催予定の役員会に附議する旨発言があった。

議題4. 国立大学法人小樽商科大学特命教授及び特命准教授名称使用規程（案）について

和田学長から、審議資料4に基づき、国立大学法人小樽商科大学特命教授及び特命准教授名称使用規程（案）について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、3月13日開催予定の役員会に附議する旨発言があった。

議題5. 国際交流科目規程の一部改正（案）について

和田学長から、審議資料5に基づき、国際交流科目規程の一部改正（案）について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項1. 教員の辞職について

和田学長から、教員の辞職について、以下のとおり報告があった。

- 社会情報学科 飯田 浩志 助教より、平成29年9月30日付け辞職に係る退職願の提出があり、受理したので報告する。
- 今回は「辞職」による退職であることから、後任人事については、採用保留の対象とはならず、平成29年10月1日以降、採用が可能である。
- なお、学内定員管理の方針によると、社会情報学科の助教ポスト3のうち、ポスト1については、退職後の補充は行わないことになっているが、どのポストを不補充にするかの定めはないので、社会情報学科の判断に任せる。
- 本件については、3月21日開催の学部・大学院合同教授会において報告する。

次回の開催日程等

次回の教育研究評議会は、3月21日（火）現代商学専攻教授会終了後に開催する予定である。

以上